



花壇1ブロック ガウラ(ピンク)

啄木と、矢ぐるま草と、J先生

佃 公子

中学2年生の頃の思い出です。クラス担任だったJ先生は岩手県出身でした。ある夏の日、同郷の歌人・石川啄木の「図書館の青柳町こそかなしうね 友の恋歌 矢ぐるまの花」を教えてくださいました。優しい響きの此の和歌は、多感な年頃の中学生の心に深く残り、毎年「矢ぐるまの花」が咲くと、あの時の光景が懐かしく甦ります。いま思えば密かに慕っていたJ先生が好きな花だったから、私も「矢ぐるま草」が好きなようになったから…過ぎ去った遠い日の記憶です。

愛称 旭ヶ丘花とアジサイ活動記録

2024年3月～5月



花壇1ブロック 桜の苗木植え(吉野桜 八重咲)



花壇3ブロック エゾ山桜の苗木植え



花壇4ブロック 巨木のサクラが満開

木洩れびの家

花壇ボランティア

宮本 亜希子

2024年春

森の小さな隠れ家のような木洩れびの家の庭で少しづつ私達の花壇作りが始まりました。四季を通じて何十年先も訪れる人々が変わらず花々が咲き誇り迎え入れてくれる事を願って一粒一粒種や苗を植え付けました

木洩れびの庭は、美しく咲いた花々に見守られ今季の猛暑の中での大変な作業を忘れさせてくれる私達のパワースポットとなりました。

ここ最近の寒さであつという間に花の終わりの季節が到来しましたが花は満開よりも散り際がその魅力を発揮する気がします。先日押し花の先生が素敵なたの終わり言葉を教えてくださいましたので引用させて頂きます。

- \* 散るゝ桜 \* こぼれるゝ梅萩 \* 落ちるゝ椿 \* しほむゝ朝顔 \* 枯れるゝバラ
- \* 萎れるゝ紫陽花 \* くずれるゝ牡丹 \* 舞うゝ桜

手作りリースで迎える  
ゆきあかり回廊で  
きつと素敵な  
年になるはず

花が終わったが後での花リースや押し花：など、いつも私達の傍らで咲いています。木洩れびの家では、そんな花の終わりの花を大切に作る心をもってクリスマスリース作りや押し花をモチーフにした雪灯り回廊のイベント活動も行なつて参ります。これからも、しっかりと感染予防の準備を整えて皆様のご来訪をお待ちしております。



3ブロック 花壇の長さ約10m 奥行 約40%太陽の光が輝く場所



花壇1ブロック 全景



花壇1ブロック深い窪みの花壇難敵に挑戦



堆肥 約50袋 (〔慈啓会提供〕土の少ないところに多めに入れる)



さっぽろ花と緑のネットワークの提供 桜やライラックなどの苗木



花壇ボランティアの人たちとコーヒータイム… ともあれ美味しい珈琲を一杯